



手計算による人的ミスが激減。 誤差の原因も突き止めやすくなりました。

「^{とくてんかく}東天閣」は川崎のコリアタウンを中心に、神奈川県で5店舗を展開する焼肉チェーンレストランです。安心・安全・健康を考えた産地と食材の選定をおこなっているため、おいしい食事を安心して楽しめる焼肉レストランです。

東天閣では、2016年に店舗でのレジ締め作業の時間短縮をはかるために、T-iX現金カウンターを導入しました。導入のきっかけを田健作常務取締役と山岸聖人店舗統括部長にお伺いしました。



田健作常務取締役

導入の経緯

田常務: レジ精算作業を効率化することを検討していたときに、某大手コンビニエンスストアで、テラーメイトのT-iX現金カウンターをレジ中間点検作業に使用しているのを見かけました。紙幣も硬貨も、置くだけで計算する機械を初めてみたので、これはすごい! と思い、すぐにインターネットで検索をかけてテラーメイトの情報を探しました。

以前のレジ点検作業

山岸部長: 以前は、レジ締め作業を手で行っていました。約15分かかっていましたね。数字が合わないと、何度か確認する必要があり、かなり時間がかかることもありました。

田常務: 手で計算をすると人的ミスが生じます。誤差が出たときにも、原因を突き止めるまでに時間がかかっていました。

導入が決まって

田常務: 某コンビニさんでT-iX現金カウンターを見たときに、レジ締め作業をごく短時間で終わらせられるのを目で見っていたので、T-iXを買うことに迷いはなかったですね。お札だけを数える機械、硬貨だけを数える機械はあっても、硬貨も、紙幣も、商品券類も数えられる機械はT-iXくらいだと思います。

山岸部長: 使い方も簡単なので、導入時の研修なども必要なく、すぐに使い始められました。

導入効果

山岸部長: 今までは、コインカウンターの目盛りを読むのがすごく大変だったので、そのストレスがなくなりました。手数えのときは、レジの仮締め作業ができなかったのですが、T-iXを使い始めてからは、レジ締め前に仮締め作業ができるようになりました。仮締



山岸聖人店舗統括部長

め時に、レジ操作の間違いなどが発見できるようになったので、レジ締め作業がスムーズになりました。

ぐちゃぐちゃになっている紙幣などは、自動の紙幣カウンターだと詰まったりしてしまうと思いますが、T-iXは詰まりの心配とは無縁ですね。

田常務: 現金カウントだけでなく、商品券や、お客さんに送るハガキの数を数えるのにも使っています。すごく助かっています。

山岸部長: 現金のカウントだけだと、1~2分くらいできていますので、時間がかなり削減されています。効率が非常に良くなり、助かっています。



テラーメイト現金カウンターで レジ締め作業をストレスフリーに!

テラーメイトは、現金を重さで量り正確かつスピーディーにカウントする革新的な技術を発明し、以来30数年にわたり全世界でさまざまなビジネスの現金管理業務を支えてきました。今日、テラーメイト現金カウンターはグローバルに展開するコンビニエンスストア、ファストフードチェーン、スーパーマーケットチェーン、銀行など30カ国以上で採用されており、約25万台が稼働しています。



紙幣も硬貨もカウント



スピーディーにカウント



紙幣1枚でも正確にカウント



計量&持ち運び可能で頑丈!

導入効果

作業時間の比較

テラーメイトを使用

従来の手計算

1分~2分



5分~6分



1回のカウントで4分~5分の
時間短縮

コスト削減効果

例えば、レジ2台・各1日5回現金をカウントする店舗の場合
⇒1回(4分) × 5回(20分) × 2台分 = 1日で40分の短縮

アルバイトさんの時給が
950円の場合

1日633円
(950円×40分)

1か月累計
19,000円

レジ点検の作業だけで
年間23万円の
コスト削減

そしてうれしい声が...

テラーメイトを導入したことで
接客や店内作業に
時間が回せるようになった。



レジ点検や精算に負担がなく
楽になりました!
新人でもすぐに使えました。



以前はチェックに時間がかかっていましたが
大幅な時間短縮になりました!

